

NUTAHARA ラリースクール in 上越妙高 2020 (ターマック路面)

アパリゾート上越妙高に隣接するコースを使用してターマック路面でのラリースクールを開催します。

NUTAHARAラリースクールのドライビング理論に基づき、唯一路面と接しているタイヤを意識しながら、コーナリング、ブレーキ、荷重移動などのトレーニングを行い、タイム短縮を目指すトレーニングを行います。またペースノートドライビングにリンクさせることも重要です。あわせてトップドライバーはコドラに何を求めているのかを知りうるチャンスでもあります。全日本トップクラスの各講師のアドバイスはあなたのラリーに貴重なヒントとなるでしょう。

●開催概要

日程：2020年4月25日(土)～26日(日) ※アドヴァンスクラスは26日(日)の1day開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止で中止または延期する可能性がございます。

場所：アパリゾート上越妙高 〒949-2224 新潟県妙高市桶海1090

路面：ターマック

参加条件：公道走行できるナンバー付き車両（タイヤはラリータイヤでも可）

※林道コースはペースノートラン用となり、全開走行はできません。

クラス / 内容

クラス	スペシャルクラス	アドヴァンスクラス
募集	4組(8名)	16組(32名)
カリキュラム	1.5日開催、4組限定の特別クラス。 座学で机上の理論を学び、実技で実践してみる奴田原/佐藤が専任講師となり、他講師も交えアドバイス。 デバイス(GPSロガー)を使用し解析。無線機を使用してのアドバイスを受けられる。	参加者のスキルにあわせたコーチングを全日本クラスの選手が担当。 リーズナブルだけど内容は充実。無線機を使用してのアドバイスを受けられる。 コ・ドラ用カリキュラムあり。
費用 (消費税込み)	1クルー 1名参加	¥100,000
		¥20,000 ¥15,000
備考	Day2 昼食費/保険料は含みます。 ※1名参加でも金額変わりません。	昼食費/保険料は含みます。
スケジュール (暫定変更の可能性あり)	Day1 12:00 参加受付 13:00 プリーフィング 14:00 基礎走行実技(D) 講習(CO・D) 15:00 ペースノート作成 17:00 終了 Day2 9:00 走行&座学 12:00 昼食 13:00 走行&座学 16:00 閉講	Day1 8:30 参加受付/プリーフィング 9:30 基礎走行実技(D) 講習(CO・D) 12:00 昼食 13:00 ペースノート作成 16:00 閉講



ドライバー担当



スペシャルクラス担当/総合監修/ドライバー監修

奴田原文雄（ぬたはら ふみお）

日本を代表する名門チームであるADVANラリーチームのエースドライバー。過去9回（歴代1位）もの全日本ラリー選手権総合シリーズタイトルに輝く。国内ラリーに参戦する傍ら、1999年からは海外ラリーへの参戦も開始し、2006年には世界ラリー選手権（WRC）モンテカルロ・ラリーで日本人初のPWRC優勝を飾るとともに、同シーズン3勝をあげ世界ランキング2位を獲得など、国内海外ともに豊富な参戦経験を持っている。



アドヴァンスクラス担当

小濱勇希（こはま ゆうき）

2013年東日本ラリー選手権 BC-3クラス シリーズタイトルを獲得後、2014年から全日本ラリー選手権へ参戦。2017、2018年に2年連続でJN-5クラス（当時）のシリーズタイトルを獲得した。2019年は国際ラリーを舞台に戦い、FIA APRC（アジアパシフィックラリー選手権）Rd.7 RALLY HOKKAIDOではRC3クラス優勝を果たした。



アドヴァンスクラス担当

山本悠太（やまもと ゆうた）

2013年から全日本ダートトライアル選手権に参戦しN1クラスシリーズチャンピオンを歴代最年少で獲得。その後、ラリーへフィールドを移し、2017年から全日本ラリー選手権へ参戦。2019年全日本ラリー選手権JN3クラスのシリーズチャンピオンを獲得。NUTAHARAラリースクール第一回目の受講生でもある。

コ・ドライバー担当



スペシャルクラス担当/コ・ドライバー監修/GPS分析コーチ

佐藤忠宜（さとう ただよし）

2009年より奴田原文雄のコ・ドライバーとしてADVANラリーチームに加入。同年に全日本ラリー選手権コ・ドライバー部門チャンピオンを獲得。ラリー経歴は35年にもなり、海外ラリーも経験豊富。SS速報システム「TRICS」やGPS超小型データロガー「デジスパイス」の開発者でもある。



アドヴァンスクラス担当

田中直哉（たなか なおや）

2009年にはアライモータースポーツ若手育成プログラムにて当時23歳の小館優貴選手を東日本ラリー選手権Cクラスチャンピオンに導く。2012年 全日本ラリー選手権にて眞貝知志選手とコンビを組みJN3（現JN5）チャンピオン獲得に寄与した。2015年 新井敏弘選手と国内ラリー最高峰クラスにて年間タイトルを獲得するなど国内では数少ない世界レベルのスピードに対応できる コ・ドライバー の一人である。



アドヴァンスクラス担当

保井隆宏（やすい たかひろ）

全日本ラリー選手権で活躍し、APRC（アジアパシフィックラリーチャンピオンシップ）に参戦。2012年にはAPRC Rally Cup 2WDとAPRC Junior Cupでシリーズチャンピオンを獲得する。その後も活躍の場を日本だけではなく海外にひろげ2018年にはAPRCシリーズチャンピオンを獲得している。



アドヴァンスクラス担当

藤田めぐみ（ふじた めぐみ）

2005年から全日本ラリー選手権に参戦し、2014年にはシリーズチャンピオンを獲得。2019年FIA アジアパシフィックラリー選手権（ラリー北海道）でクラス優勝。全日本ラリー選手権でもシリーズ選手権を争っている。